

施設紹介

【しせつしょうかい】 Institution guide

公益社団法人地域医療振興協会 市立恵那病院



臨床検査室 野々部 透

市立恵那病院は、日本百名山の恵那山を眼下に望む恵那市郊外の緑豊かな丘陵地に位置した恵那市開設・公益社団法人地域医療振興協会（東京）運営の公設民営の病院です。

国の政策としての国立療養所恵那病院経営移譲に伴い、平成15年12月に市立恵那病院として発足し、平成28年11月に新病院開院となりました。新病院開院に伴い、新たに産婦人科・血液浄化センター・腫瘍総合ケアセンター・健康管理センターを開設して、装いも新たに恵那市の中核病院として出発しました。基本理念にあります「質の高い、思いやりあふれる地域包括医療の展開」を進めるために、院内のチーム医療の更なる充実と、恵那市行政・恵那中津川消防・地域医療関係機関・介護福祉関係機関との連携を大切に、地域住民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、「地域住民のために、最適で安心・安全な医療の提供」に努めております。

当院検査室は、常勤7名・パート3名の10名構成で、病院基本理念のもと、チーム医療を軸に接遇・医療安全に注視しつつ診療機能の維持に努めております。業務内容として、外来採血業務（中央採血室運営）、検体検査（生化学・血液・免疫・一般・輸血・細菌・病理）、生理機能検査（心電図・肺機能・聴力・誘発筋電図・脳波・脈波・トレッドミル等）、健診センター業務（心電図・肺機能・脈波・超音波）を中心に展開しています。また、ICT・AST・DM指導などの活動を通して、チーム医療の一員として大いに貢献しております。



病院広報誌に掲載されました！

岐阜清流病院 臨床検査課 森さゆり

新型コロナウイルス感染症検査業務にかかわるすべての皆さま、お疲れ様です。今回、岐阜清流病院 広報誌「清 SAYA」Vol.3 に臨床検査課を取り上げていただきました。こんな検査室もあるんだ！と読んでいただければ幸いです。

当院は以前よりインフルエンザ検査の検体採取を臨床検査技師が行っていました。新型コロナウイルスの検体採取についても、感染初期に病院として臨床検査課業務となりました。ICTよりPPE着脱時の注意指導を受け、検体採取手順を作成練習しました。慣れなくても見えないウイルスへの不安を抱えながら患者さんの気持ちを思いつつ検体採取を行っています。

当初は保健所へのPCR検査依頼と必要時の抗原検査を行っていましたが、昨年9月にSmartGeneを1台導入して院内PCR検査開始し、今年3月末からは同機種2台体制となりました。抗原検査も夜間・発熱外来にと活用しています。昨年11月に当院職員から陽性者2名が確認され、今年1月には院内クラスターが発生し、経験のないウイルスの感染力と予測ができない拡大に戸惑いました。沢山の情報や保健所の指導指示にスタッフ9名で検体採取・検査報告と連日追われました。そんな中で病院の医師やいつもは話す機会もない職員より「検査課大変だね、大丈夫？」と温かい声掛けをもらって、今も頑張っています。

今回の新型コロナウイルス感染への検査対応の事も含めて、職員や地域の皆さんも臨床検査技師がどんな仕事をしているのかを知りたいのではと事務部長から広報誌への投稿の依頼がありました。

臨床検査についてお伝えするチャンスだと心良く受けましたが、いざ文章にしようと思うと難しいです。いつも当たり前患者さんを思いつつ正確に迅速に検査報告する、そんな思いを綴りました。この広報誌を多くの方に読んでいただいて、臨床検査技師を知っていただけたらと願っています。



新型コロナウイルスが発生してから1年半が経過しました。いまだに影響が残る中Webを使用した研修会、学会が開催されています。昨年度は中止を余儀なくされた県学会も、西濃地区の実行委員のみなさまの努力のおかげで成功する事が出来ました。本当にお疲れ様でした。今回は新規入会者の方々の抱負を掲載させていただきました。今後のご活躍を楽しみにしています。今年度は施設紹介も再開し掲載していきたいと思っております。ご協力お願いします。

発行所（一社）岐阜県臨床検査技師会 〒500-8384 岐阜市藪田南3丁目五番地10 コスタ岐阜県庁前603号
TEL 058-275-5596 FAX 058-213-0220
発行責任者 浅野 敦 編集者 市川 浩良 種村 久子
E-mail giringi-office@giringi.jp

岐臨技会報

2021年7月20日 発行



第58回 岐阜県医学検査学会Web オンデマンド開催を終えて

(株)メディック 松浦康博

2020年に入り西濃地区で第58回岐阜県医学検査学会を順調に進める中、新型コロナウイルス感染症の拡大が日本に到来し、感染の脅威から学会はやむなく中止となり、事務局として演題資料集も刷り上がった中、配布されることなく会場とスタッフの打ち合わせがすべてキャンセル、この先の予定は中止・延期も含めて未確定な状況となり沈黙を待つ事となりました。

コロナ禍の状況が蔓延し各種団体の研修会が中止となる中、Webでの活路が見いだされ西濃地区としても第58回岐阜県医学検査学会Webを行えないか検討した結果、オンデマンドであれば感染リスクを回避出来、一定期間の配信であれば何度でも視聴して頂くことが可能であることから2021年においてWebでの開催にこぎつけました。

今回、コロナ禍の中、初の試みでオンデマンドによるWeb開催を行い、各演者様・実務委員の先生方のご協力において演題発表のみでしたが、JAMTへの事前申し込み・78名、最終参加人数・69名で終わることができました。皆様ありがとうございました。

課題として、各施設への案内不足、配信期間、視聴環境等があり、費用に対して参加人数が少なかったため今後Web配信の手法を模索していく必要がありました。やはりライブで会員が会場から行なうのが一番良いかと思えます。

今後当面の間通常の開催が出来ないと推測されます。これを機にリモートの手法を会員皆さんで構築して頂き、継続した研修会を続けて行きたいと思っておりますので、ご協力を宜しくお願い致します。

| 演 題 (敬称 略) | |
|--|------------------------|
| 腔分泌物におけるB群溶連菌の検出傾向について | 岐阜県総合医療センター 田中 美優 |
| 血液培養装置更新に伴う検出菌の変遷について | 岐阜県総合医療センター 汲田 恵実 |
| PTHインタクト院内化に向けての検討 清光会 | 岐阜清流病院 大島 康平 |
| 薬物中毒検出用キット SIGNIFYERの検討 | 岐阜県総合医療センター 松雪 貴哉 |
| 僧帽弁狭窄症、心房細動にて心房内巨大浮遊血栓を認めた1症例 | 揖斐厚生病院 早野 友亮 |
| 当院における光トポグラフィー検査の取り組み | 公益社団法人 岐阜病院 診療支援科 森 晴雄 |
| 当院の輸血部稼働における輸血療法の安全性向上について | 松波総合病院 角田 明美 |
| 当院における不規則抗体検査の検出状況の検証 | 松波総合病院 吉田 英人 |
| 液状化検体細胞診(LBC)が有用であった子宮頸部原発悪性黒色腫の一例 | 株式会社 東海細胞研究所 所 飛竜 |
| 当院の肺癌EGFR遺伝子検査の運用と検査成績 | 大垣市民病院 大角 沙織 |
| 多項目血球分析装置XN-1000を用いた体腔液測定モードと目視法との比較検討 | 大垣市民病院 石井 辰弥 |
| 多項目血球分析装置XN-1000を用いた悪性細胞スクリーニングに関する検討 | 大垣市民病院 川合 泰斗 |
| 線虫C.elegansの嗅覚を利用したがん検査の検討 | 揖斐厚生病院 岩間 洋子 |
| 全自動尿中有形成分分析装置UF-5000による尿中グラム染色性情報について | 岐阜赤十字病院 林 佑紀 |
| 岐阜大学のISO15189 一初回審査から第一回サーベイランスまで | 岐阜大学医学部附属病院 野久 謙 |

入会者の抱負



臨床検査技師としての抱負

大垣市民病院 血管専門検査室
近藤 遼住

血管に関わる生理機能検査や心臓超音波検査を担当しています。私ははやく一人前として検査ができるよう自分の知識と技術を高めていきたいです。そして様々な領域の検査ができるよう努力していきます。将来はただ検査をするだけでなく、検査から考えられることを提案できるような臨床検査技師を目指していきます。

岐阜県臨床検査技師会へ入会した新人技師の抱負

社会医療法人厚生会 木沢記念病院 生理検査室
吉田 希実

私は生理検査室に配属され、心電図やABIなどの検査をメインで行っています。最近では、マスター負荷心電図も一人で任されるようになり、それぞれの患者様に合わせた対応や声かけの重要性を実感しています。生理検査室は患者様に直接触れて検査を行う部署であり、検査の正確さだけでなく、患者様が安心して身体を預けて、検査を受けてもらえるような臨床検査技師になれるよう頑張りたいと思います。

岐臨技へ入会者の抱負

岐阜県立多治見病院 細菌検査室
荒町 和音

3月に大学を卒業し、4月より細菌検査を担当しています。未熟者ですが、先輩方からご指導いただき、少しずつできる仕事が増えてきました。早く仕事を覚えて検査室に貢献できるよう、日々精進して参ります。今後は学会や研修会にも積極的に参加し、たくさん学ばせて頂こうと思っています。

新人臨床検査技師としての抱負

岐阜県総合医療センター 中央検査部
山田 佑華

入職して3ヶ月が経ち、様々な部署で業務を教わっています。学生時代に習った知識が、現場でこのように生かされているのだと毎日実感しております。まだまだ未熟で教わる事が多く、目の前の業務だけに集中してしまいがちですが、将来的には先輩方のように、常に周りを見て積極的に行動できるよう、精進して参ります。

臨床検査技師の一員として

岐阜市民病院 中央検査部
岩井 詩織

臨床検査技師になり約3ヶ月が経ちました。私の部署の先輩方は、正しい検査結果を送ることで医師に信頼されており、自分の意見を伝えています。私も、検査結果に自分なりの意見を持ち、責任を持って他の医療従事者に伝え、信頼される臨床検査技師になれるよう日々努力していきます。

これから患者さんにも関わる機会が多くなると思います。患者さんの不安を少しでも和らげることが出来るよう、常に笑顔で接していきたいと思っています。

臨床検査技師としての心構え

大垣市民病院 生理機能検査
後藤 開人

部署では主に脳波検査や肺機能検査を担当しており、日々新しい症例にあたり苦戦しながらも、一人前の技師になれるよう努力しています。

私は病院に勤め始めて、医療従事者としての自覚と姿勢が重要だと感じています。自分が判読した結果や検査データに誤りや見落としはないか、十分に見直し、自分が確定した値に責任がもてるよう、心がけています。正確かつ迅速な検査を目標とし、一つ一つの検査に向き合っていきたいと思っています。

岐臨技へ入会者の抱負

岐阜県総合医療センター 中央検査部
花田 朋香

医療を支える必要不可欠な存在である臨床検査技師に魅力を感じ、検査技師を志しました。地元である岐阜の医療に貢献したいと思っています。私は検査技師として未熟で足りないことだらけですが、患者さんに正確な検査を行えるよう、一人前の技師になれるようにこつこつ頑張っていきます。

岐臨技へ入会者への抱負

社会医療法人厚生会 木沢記念病院 検体検査
兼松 真由

4月に入職し、改めて学ぶ事や覚えることが沢山あり毎日がとても早く過ぎていくように感じます。5月からは採血もやり始め、直接患者さんと関わることも増えてきました。採血では、患者さんを不快な気分させないように接し方にも意識して行っています。まだまだ慣れないことが多く大変ですが、少しでも早く仕事が覚えられるように何事でも積極的に行動するようにしたいと思います。また、臨床検査技師としての知識や技術も高められるように、引き続き勉強にも励んでいきたいと思っています。



検査技師としての抱負

大垣市民病院 病理細胞診断課
湯澤 哲也

今まで長年にわたり先輩たちが培ってきた歴史と伝統を大切に、1人でも多くの地域の患者様に良質な医療を提供していきたいと思っています。しかしながらまだまだ無力の私です。日々の努力を怠らず少しでも社会に貢献できますよう頑張ります。

岐臨技へ入会者の抱負

社会医療法人厚生会 木沢記念病院 検査技術部
幅 菜摘

私は配属先が木沢記念病院の中部がんゲノム医療研究センターに決まり、遺伝子検査を担当することになりました。実際の検査の流れを覚えながら、遺伝子に関する知識を更に深めるために、教科書や資料を使って、核酸抽出、リアルタイムPCR、次世代シーケンサー、がん遺伝子などについて学んでいます。6月から実際に検査に入らせていただけるようになり、がんと闘う患者さまの治療に少しでも貢献できるよう、教えていただいた様々な注意点に気を付けながら今後も慎重に検査を進めていきたいと思っています。

岐臨技入会の抱負

大垣市民病院 細菌検査室
加藤 大知

4月から細菌検査室に配属になり右も左も分からない状態ではありますが、学会や研修会など積極的に参加をさせていただくことで知識を増やし、早く皆様の一員になれるよう努力していきます。

自己紹介と抱負

社会医療法人厚生会 木沢記念病院 検査技術部
村松 早智子

この度2022年の新病院開設に伴い新たに細菌検査室を設けることとなり、その一員として勤務させて頂くことになりました。臨床現場における細菌検査の経験は初めてで現在はICT活動などにも参加させて頂きながら日々勉強しております。今後は感染症検査を扱うものとして地域医療の皆様から頼られる存在となれるよう、学会活動や講習会なども積極的に参加し励みたいと思います。

理想の臨床検査技師

岐阜県総合医療センター 中央検査部
林 和花

私は、早く正確な検査結果を出すだけではなく、患者さんのためになることを積極的に行える臨床検査技師になりたいです。入職して3ヶ月が経ちますが、大学で学んだことはほんの一部であると感じ、初めて知ることや覚えることが沢山あります。毎日、その日教えていただいたことの復習で大変ですが、自分の理想の臨床検査技師に近づけるように頑張ります。